

施策評価シート（平成28年度実施分）

基本姿勢	1	安心で魅力ある「定住のしま」 ～ 分野3 人をつくり、地域を守るまちづくり～
政 策	3	だれもが親しむスポーツ・レクリエーションづくり
基本方針	町民がスポーツ・レクリエーションに関心を持ち、親しむことができるよう施設や機会の充実を図るとともに、地域における人材・団体の育成に努めます。	

基本施策	1-3-3-①	生涯スポーツによる健康づくりの推進
主管課名	生涯学習課	所属長名 宇 戸 佐 一 郎
関係課名	健康保険課	
1 次評価	基本施策の評価	
	<p>○だれもが体力や技術レベルに応じて気軽に楽しめる軽スポーツの普及、健康・体づくり教室など町民のニーズに応じた事業の提供</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <p>・ 体育協会等と連携して、誰もが参加しやすい競技内容、種目に思考を凝らし魅力ある教室や大会を開催していく。</p> <p>■平成28年度の取組概要</p> <p>・ 町民スポーツ祭りやこども相撲大会の教育委員会主催事業をはじめ、町スポーツ推進委員協議会が主管するビーチソフトバレーボール大会、体育協会と連携した講習会やスポーツ大会を開催し、健康で活力に満ちた町に向け、町民の健康づくりに寄与するよう努めた。 (大会3、講習会3、教室1：536人)</p> <p>■評価（問題点とその要因）</p> <p>・ 各種事業の開催により、町民がスポーツに親しむ機会の提供を計画通り実施できたが、参加者の固定化と減少が進んでいる。また高齢化による競技人口の減少がある。</p> <p>■今後の取組方針</p> <p>・ 幅広い年齢層が参加できるスポーツ大会や講習会を開催し、誰でもスポーツに親しみやすい環境の整備に務める。</p>	
2 次評価	<p>○スポーツ分野と健康・福祉分野との連携による健康づくりの意識の高揚と健康づくりを促進</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <p>・ 健康保険課をはじめ、関係各課、団体との連携を密にして、体育施設を利用したスポーツ活動の機会の提供や教室を開催することにより、健康づくりの意識の高揚と健康づくりを促進する。</p> <p>■平成28年度の取組概要</p> <p>・ 関係課等と連携し、温水プールや町民体育館などで、健康づくりやスポーツ活動がしやすい環境づくりに務めた。</p> <p>■評価（問題点とその要因）</p> <p>・ 温水プールのトレーニングルームを利用した健康保険課主催の教室から自主活動グループができ、定期的なスポーツ活動に発展するなど、施設管理と事業主体課の連携は図れた。</p> <p>■今後の取組方針</p> <p>・ 町内各地区に自主活動グループの育成に務める。</p>	
	<p>・ 「健康づくり」及び「介護予防」など健康・福祉分野との連携強化による生涯スポーツの充実、仕組みづくりについて、引き続き体育協会、スポーツ推進委員、関係課等と連携を図りながら取り組んでいくこと。</p>	

基本施策	1-3-3-②	生涯スポーツの振興と交流	
主管課名	生涯学習課	所属長名	宇戸佐一郎
関係課名			
1次評価	基本施策の評価		
	<p>○町民がスポーツに関心を持ち、スポーツに親しむことができる機会の充実、地域における指導者など人材・団体の育成</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技種目の内容変更は難しいが、レクリエーション種目での内容を充実させ町民が参加しやすいスポーツ環境を整えていながら人材・団体の育成に取り組んでいく。 <p>■平成28年度取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会加盟の単位協会が主催する大会や教室・講習会の開催への支援を行い、町民が参加しやすいスポーツ環境の整備に取り組んだ。また、スポーツまつりやビーチソフトバレーボール大会の企画・運営をスポーツ推進委員協議会の主管事業とし、指導者の育成に努めた。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動の機会提供については、各競技協会が主体となり予定通りに実施した。指導者の育成については、スポーツ推進委員協議会が主体的に主管事業への取り組みや県体育協会との共催事業の講習会を開催し、ジュニアスポーツの指導者の育成を行った。参加者の高齢化・固定化とスポーツ人口の減少が課題となる。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者スポーツを含む指導者の育成や講習会を開催し、各年代層にあったスポーツの普及と振興に務める。 		
	<p>○多くの町民が参加できるスポーツ大会やイベントなどの開催、スポーツを通じた地域間交流の促進</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き、多くの人が参加しやすい場所で大会を開催し、参加者の拡大に努める。 <p>■平成28年度取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会と連携し、子どもから大人まで幅広い年齢層が一堂に会し、競技できるジョギングフェスティバルや駅伝フェスティバルを開催し、町民の親睦と交流を図った。また、トライアスロンin上五島大会、辻発彦杯争奪少年野球大会の開催に支援を行うとともに、姉妹町村の南阿蘇村とのスポーツ交流事業を実施し交流を図った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員協議会や体育協会など関係団体との連携による大会開催と運営が出来た。ジョギングフェスティバル、駅伝フェスティバルなど児童生徒を中心に各地区からの参加も増加傾向にあり地域間の交流は図れている。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き、参加しやすい大会とスムーズな大会運営に努める。 		
	<p>○体育協会や各種スポーツ団体をはじめ、サークル等の育成・支援</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き、多くの人が参加しやすい場所で大会を開催し、参加者の拡大に努める。 <p>■平成28年度取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会等の団体に補助金を支出し、競技スポーツの振興と競技力の向上を図った。 ・少年スポーツ団体には日頃の活動や大会出場団体に補助金を支出し、団体の育成と児童生徒の体力及び技術の向上、健全育成を図った。 (少年スポーツ団体活動補助金38団体、大会出場補助金20団体) <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化の影響により少年スポーツ団体の登録チーム数及び人員は減少しているが、全国や九州大会に出場する団体、個人が出てきたことは取組みの成果があつた。 		

	<p>■今後の取組方針</p> <p>・ 体育協会組織の強化に努めるとともに、少年スポーツ団体には引き続き、育成と支援に努める。</p>		
2次評価	<p>・ 人口減少等によりスポーツを取り巻く環境も大きく変化しているものの、競技力向上のための講習会等や民間指導者の発掘など、指導者の資質向上を図り、継続したジュニア選手及び単位協会への支援を行いながら、育成、強化に取り組んでいくこと。</p>		
基本施策	1-3-3-③	スポーツ施設の整備・充実	
主管課名	生涯学習課	所属長名	宇戸佐一郎
関係課名			
1次評価	基本施策の評価		
	<p>○地域の実情にあった施設の適正配置と各施設の管理運営体制の充実、既存施設の有効活用</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <p>・ 各地区と連携しながら共同管理・運営することにより、地区住民が利用しやすい環境の整備を行っていく。</p> <p>■平成28年度の取組概要</p> <p>・ 昨年度に引き続き、統廃合による学校体育館を各地区と業務提携し、地域の実情に合った管理・運営を行い有効活用に努めた。</p> <p>■評価（問題点とその要因）</p> <p>・ 4ヶ所の旧学校体育館及び運動場の管理を該当地区と提携し、地区による自主管理と利用の促進に繋げることが出来た。</p> <p>■今後の取組方針</p> <p>・ 今後も引き続き、体育施設の有効利用と地域が利用しやすい施設運営を図るため、各地区との管理常務の提携を進めていく。</p>		
	<p>○町民が安心して安全にスポーツに親しむ機会の提供のためのスポーツ施設の整備・機能充実</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <p>・ 設備、備品のメンテナンスの強化、器具の定期的な入れ替えなど、計画的に改修・修繕を行っていく。</p> <p>■平成28年度の取組概要</p> <p>・ 町民体育館、グラウンド、プール等の社会体育施設が効果的に活用できるよう、今年度も主要施設である有川総合体育館の大規模改修を行い、施設の維持管理に務めた。</p> <p>■評価（問題点とその要因）</p> <p>・ 主要施設である有川総合体育館の大規模改修が完了したが、残る総合体育館2館については改修の計画があるが、屋内施設の老朽化が進み改修が必要となっている。</p> <p>■今後の取組方針</p> <p>・ 主要施設の計画的な維持管理を行っていくため、休館中で老朽化した体育館の解体と利用率の高い体育館から優先的に改修・修繕を行っていく。また、備品のメンテナンスの強化、器具の定期的な入れ替えなど、計画的に行っていく。</p>		
2次評価	<p>・ 住民の多様なスポーツ活動を推進していくため引き続き、計画的にスポーツ施設の整備を推進するとともに、いつでも気軽に安心して利用できるよう、各スポーツ施設の特性に応じた効果的で効率的な施設運営に努めていくこと。</p>		

成果指標等の達成状況

指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
「スポーツまつり」への参加者数	目標	-	-	-	180人	190人	200人/年
	実績	118人/年	135人	131人	-	-	-
	達成率	-	20.7% (100%)	15.9% (39.8%)	-	-	-
中核スポーツ施設の改修	目標	-	-	-	5施設	5施設	6施設
	実績	3施設	3施設	4施設	-	-	-
	達成率	-	0% (0%)	33.3% (83.2%)	-	-	-

施策事業の進捗状況

1-3-3-② 生涯スポーツの振興と交流

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
1	<p>(事業名) 体育協会補助事業 【生涯学習課】</p> <p>(事業目的) 体育協会に補助金を交付することで、住民のスポーツ人口の増大を図り、競技力の向上及び住民の健康増進を目指す。</p> <p>(事業概要) 体育協会への補助 ・大会開催に係る経費 ・県民体育大会への出場選手旅費 ・単位協会活動費の助成 ・研修会・講習会開催の経費助成</p>	実施年度	平成17年度～	
		成果指標	体育協会員数	
		目標値	2,597人	2,531人
		実績値	2,129人	2,105人
		達成率	82%	83%
		決算(見込)額	6,500千円	7,119千円
		成果指標及び目標値の説明	年度当初の20～89歳までの人口の、15%を目標値とする。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績)	体育協会への補助金の交付を行った。体育協会加盟各団体において、各種大会、研修会を実施している。県民体育大会参加者335人。	(取組実績)	体育協会への補助金の交付を行った。体育協会加盟各団体17団体、県民体育大会参加者313人。
	(成果・課題等)	長崎県民体育大会では、優勝2競技2種別、準優勝1競技1種別、個人優勝1の成績を収め、全体的に上位進出することが出来た。	(成果・課題等)	長崎県民体育大会では、3位2競技3種別、個人優勝1の成績を収めた。会員の加入率は若干増加しているものの、高齢化が進んでいる。
2	<p>(事業名) 少年スポーツ団体活動補助事業 【生涯学習課】</p> <p>(事業目的) スポーツを通じての仲間づくりと心身の健全な発達を促進し、自主的活動をする少年スポーツ団体育成のため、活動費の一部を助成し、小学生のスポーツ人口の増加を図り、町民総スポーツの振興に寄与することを目的とする。</p> <p>(事業概要) 新上五島町少年スポーツ団体登録を行った団体の日頃のスポーツ活動に対し、活動費の一部を補助する。</p>	実施年度	平成16年度～	
		成果指標	少年スポーツ団体加入者数	
		目標値	589人	556人
		実績値	584人	526人
		達成率	99%	95%
		決算(見込)額	1,266千円	1,169千円
		成果指標及び目標値の説明	年度当初の小学生855人の内、65%を目標値とする。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績)	39団体584人に対し、活動費の一部を補助した。	(取組実績)	38団体526人に対し、活動費の一部を補助した。
	(成果・課題等)	少年スポーツ団体加入者数は、目標値をほぼ達成することが出来た。また、全国大会出場が2チーム、個人での出場が1名あった。	(成果・課題等)	達成率で、前年を下回った。クラブの統廃合や減少により、身近にスポーツ活動をする環境が少なくなったことも一つの要因である。

1-3-3-② 生涯スポーツの振興と交流（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
3	(事業名) 小学生スポーツ大会出場補助事業 【生涯学習課】 (事業目的) 体育及びスポーツの振興を図るため、新上五島町の代表となる少年スポーツ団体及び個人に対し旅費の一部を助成する。 (事業概要) 1) 町内予選大会において出場権を得て県大会以上に出場団体及び個人 2) 県大会において九州大会及び全国大会の出場権を得た団体及び個人	実施年度	平成17年度～	
		成果指標	補助団体・個人数	
		目標値	21団体1個人	18団体3個人
		実績値	21団体1個人	18団体3個人
		達成率	100%	100%
		決算（見込）額	1,105千円	1,001千円
		成果指標及び目標値の説明	申請団体の交付内容を審査し、交付団体及び個人に交付するため、審査へて交付された団体・個人数とする。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績)	補助対象団体である19団体の県大会出場と2団体及び1個人の全国大会出場に対し、補助した。	補助対象団体である18団体の県大会出場と3個人の全国大会出場に対し、補助した。	
	(成果・課題等)	2団体及び1個人の全国大会出場は、競技力向上が図られている成果である。	3個人の全国大会出場は、競技力向上が図られている成果である。	
4	(事業名) トライアスロンin上五島大会交流補助事業 【生涯学習課】 (事業目的) 地域住民が主体となり組織する実行委員会が、地域の活性化と交流人口の拡大を図ることを目的として開催する、大会の経費の一部を補助する。 (事業概要) トライアスロン大会の開催 スイム2km バイク42km ラン12km 合計56km レギュラー部門 リレー部門 アクアスロン部門	実施年度	平成22年度～	
		成果指標	大会参加者数	
		目標値	124人	121人
		実績値	121人	113人
		達成率	97%	93%
		決算（見込）額	1,200千円	1,200千円
		成果指標及び目標値の説明	前回大会の参加者数を目標値とする。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績)	大会参加者 レギュラー部門 77人 リレー部門 30人 アクアスロン部門 14人	大会参加者 レギュラー部門 67人 リレー部門 36人 アクアスロン部門 10人	
	(成果・課題等)	婦人会や消防団、ボランティアスタッフによる運営は、地域の活性化に貢献している。参加者の減少に課題を残す。	婦人会や消防団、ボランティアスタッフによる運営は、地域の活性化に貢献している。参加者の減少に課題を残す。	

1-3-3-② 生涯スポーツの振興と交流（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
5	(事業名) 辻発彦杯少年野球大会交流事業 【生涯学習課】 (事業目的) 野球を通じて青少年の健全育成とスポーツ振興を図りながら、島外者との交流を図り、交流人口の拡大を目的とする。 (事業概要) ・少年野球大会の開催。 ・キャッチボールクラシックの開催 (日本プロ野球選手会が考案した、野球の最も基本となるキャッチボールの正確さとスピードを競うゲーム)	実施年度	平成27年度～	
		成果指標	12チーム	
		目標値	12チーム	12チーム
		実績値	8チーム	6チーム
		達成率	66%	50%
		決算（見込）額	769千円	569千円
		成果指標及び目標値の説明	2日間の日程で消化できるチーム数とした。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績) 町内中学校5校、五島市3校135人が参加。 (成果・課題等) 予定していた、佐賀市昭栄中学校や県内外のチームが参加しやすしい開催日程が組めなかった。	(取組実績) 町内中学校5校、長崎市内1校6チーム 100人が参加。 (成果・課題等) 3回目にして島外(五島市を除く)からの参加があり、島外チームとの交流を図ることが出来た。案内した学校から、部員不足や対外試合等の過密化により辞退があったので、案内方法を見直す必要がある。		

1-3-3-③ スポーツ施設の整備・充実

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
1	(事業名) 有川総合体育館大規模改造事業 【生涯学習課】 (事業目的) 町民が安心して安全にスポーツに親しむことが出来るスポーツ施設の整備・機能充実の図ること共に、避難施設の機能強化として、非常用電源としての自家発電機設置や非常食等用の備蓄倉庫を整備することで、安全安心な避難場所を確保し、地域防災の強化を図る。 (事業概要) 改修工事 1.0式 ・屋根、外壁の改修、トイレの改修、給排水設備の改修、体育室床の改修、非常用電源としての自家発電機設置、非常食等用の備蓄倉庫設置等 実施設計業務 1.0式 監理業務 1.0式 事業費：199,574千円	実施年度	平成27年度～平成28年度	
		成果指標	事業進捗率（事業費ベース）	
		目標値	100%	100%
		実績値	0%	100%
		達成率	0%	100%
		決算（見込）額	0（199,574）千円	204,119千円
		成果指標及び目標値の説明	事業の進捗を客観的に判断できる数値として、総事業費に占める事業費累計の割合を事業進捗率とし、成果指標とした。当該年度の予算を含めた事業進捗率を目標値とした。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績) 実施設計委託契約まで実施。実施設計業務及び改修工事はH28年度に繰り越して実施する。 (成果・課題等) H28年度の完成を目指す。	(取組実績) ○実施設計業務 H28. 3. 1～H28. 5.31 ○改修工事 H28. 8.31～H29. 3.23 ○監理業務 H28. 9. 8～H29. 3.24 (成果・課題等) 平成29年3月23日 工事完成。		

1-3-3-③ スポーツ施設の整備・充実（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成28年度	平成29年度
2	<p>(事業名)</p> <p>奈良尾総合体育館大規模改修事業</p> <p>【生涯学習課】</p> <p>(事業目的)</p> <p>避難施設の機能強化として、非常用電源としての自家発電機設置や非常食等用の備蓄倉庫を整備することで、安全安心な避難場所を確保し、地域防災の強化を図り、併せて、町民が安心して安全にスポーツに親しむことが出来るスポーツ施設の整備・機能充実を図る。</p> <p>(事業概要)</p> <p>改修工事 1.0式 ・非常用電源としての自家発電機設置、非常食等用の備蓄倉庫設置、外壁改修、トイレ改修、内装・建具改修、体育室床の改修、等 実施設計業務 1.0式 監理業務 1.0式</p> <p>事業費（予算額） 125,221千円 ・実施設計業務 6,000千円 ・改修工事費 4,800千円 ・監理業務 114,421千円</p>	実施年度	平成28年度～平成29年度	
		成果指標	事業進捗率（事業費ベース）	
		目標値	-	100%
		実績値	-	0%
		達成率	-	0%
		決算（見込）額	-	0（125,221）千円
		成果指標及び目標値の説明	事業の進捗を客観的に判断できる数値として、総事業費に占める事業費累計の割合を事業進捗率とし、成果指標とした。当該年度の予算を含めた事業進捗率を目標値とした。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績) (成果・課題等)	(取組実績) 実施設計業務委託契約を平成28年度（H29.2.8）に締結。全ての事業（実施設計業務、改修工事、管理委託業務）をH29年度に繰り越して実施する。 (成果・課題等) H29年度の完成を目指す。		